

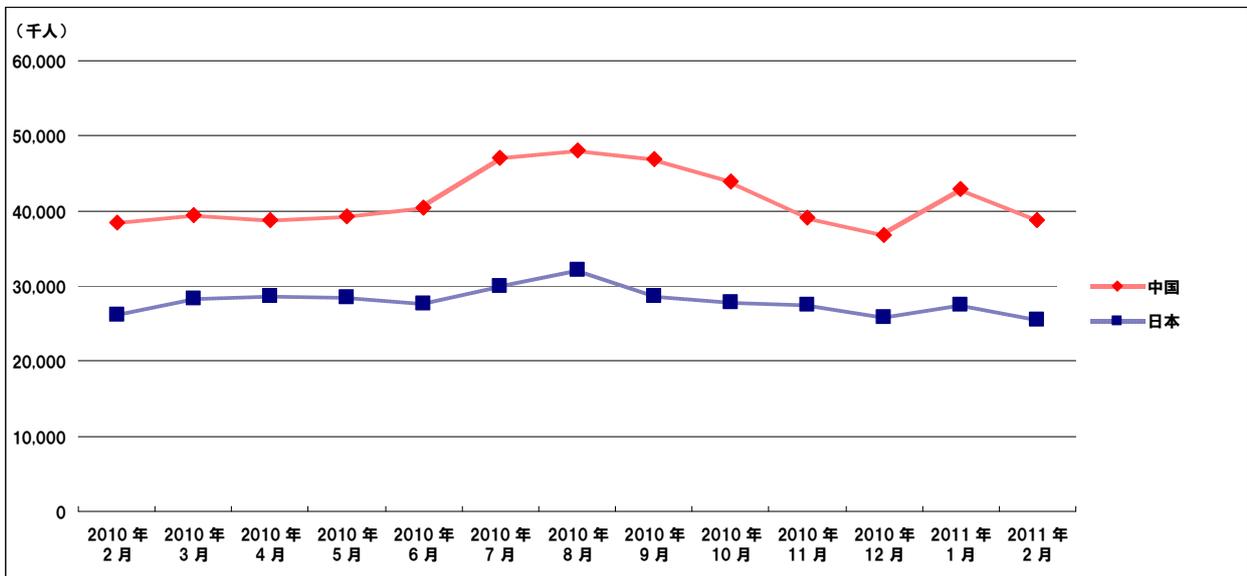
中国の旅行サイト動向調査 (2011年3月) ～中国において年間100%の成長を見せるエクスペディア～

アジア圏を中心に、東京、沖縄、シンガポール、韓国、台湾、香港、タイの7拠点で展開し、戦略的なグローバルマーケティングを提供しているアウンコンサルティング株式会社（東証マザーズ：2459、本社：東京都文京区、代表取締役：信太明）は、このたび、世界43カ国・5つの地域を対象にインターネット視聴率データを提供しているコムスコア・ジャパン株式会社の正規販売代理店として中国における旅行関連サイトの動向に関する調査をまとめました。

調査結果

2010年7月の中国人旅行者のビザ規制緩和などを受けて多くのメディアで中国人旅行者が大きく取り上げられています。そこで、2010年2月から2011年2月の13ヶ月間の中国国内における旅行関連サイトへの来訪ユニークユーザー数を調査したところ、6月から9月にかけてユニークユーザー数の増加が見受けられ、8月の4,800万人がピークとなっています。これは10月にある国慶節や中秋節などの長期休暇に向けてニーズが高まったと考えられ、また、2011年1月のユーザーの増加は2月上旬の春節が影響していると考えられます。（図表1）このように、中国の旅行業界全体としては、年2回、7月～8月と1月にピークがあることが伺えます。

図表1：中国旅行業界ユニークユーザー数年間推移

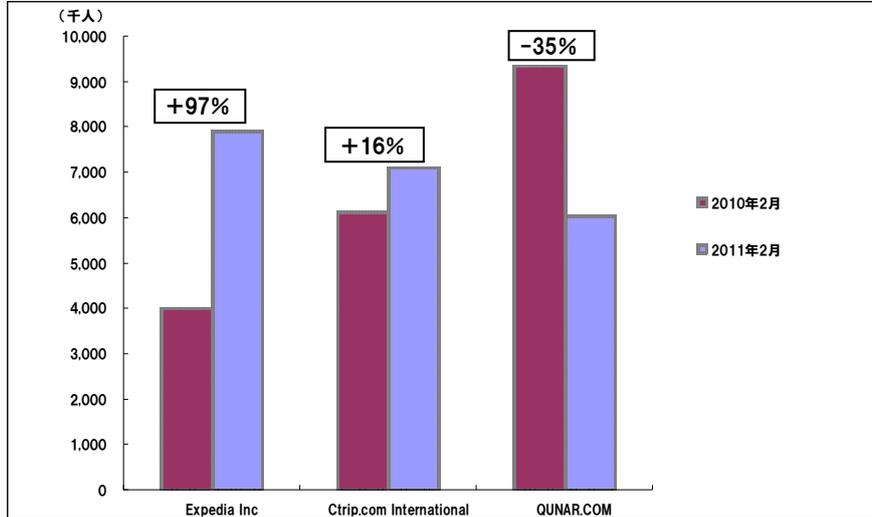


出典：コムスコア /メディアメトリックス (Media Metrix) 2010年2月-2011年2月

また、図表2の内訳を見ると業界内で年間ユーザー増減に大きな変化がありました。2011年2月時点でユニークユーザー数が多い上位3社の旅行企業を昨年度対比で比較すると、米エクスペディア社保有のメディアグループのユーザーが約100%増の成長となっていました。一方で、これまで中国における最大手旅行サイトとして挙げられていた Ctrip.com は16%増とほぼ横ばいとなっており、また中国大手ポータルサイト Sohu.com

と提携している Qunar. com に関しては 35%減とユーザー数が減少しています。(図表 2)

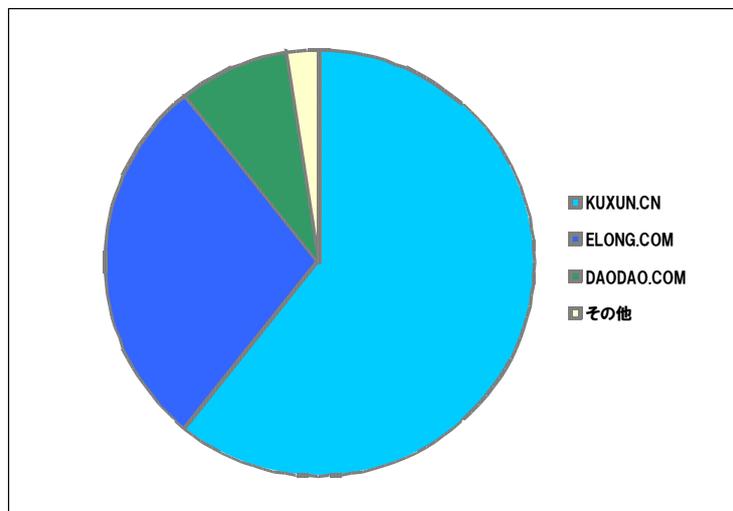
図表 2：中国主要旅行企業ウェブサイト 年間ユーザー増減率



出典：コムスコア /メディアメトリックス (Media Metrix) 2010年2月-2011年2月

前年同月比で大きくユーザー数を伸ばしているエクスペディア社のメディアグループですが、ユーザー数を多く獲得しているのは米国及びその他多くの地域・言語で展開している Expedia.com や TripAdvisor.com の中国語（簡体字版）ではなく、Kuxun.cn、Elong.com 及び Daodao.com という同社グループで保有する、中国のローカルサイトになります。実際に 2011 年 2 月時点では、Kuxun.cn が 60%、Elong.com が 29%、Daodao.com が 8% と同社グループ全体の 97% を占める結果になりました。(図表 3) Kuxun.cn と Elong.com に関しては、米エクスペディア社が 2009 年に買収したサイトで、特に Kuxun.cn の加入が同社メディアグループの大きな成長に寄与していると考えられます。一方、Daodao.com に関してはエクスペディア社の独自メディアで、TripAdvisor.com をモデルとした簡体字の旅行口コミサイトになります。

図表 3：中国 エクスペディア社保有サイト別ページビュー比率



出典：コムスコア /メディアメトリックス (Media Metrix) 2011年2月

多くの企業が中国進出に際して、自社のブランドやビジネスモデルを中国特有の文化や商習慣への普及に苦

News Release

戦中、エクスペディア社は米国内及び海外で既に展開しているメディアの中国語（簡体字）版を立ち上げるのではなく、既存の他企業サイトの買収、もしくは中国国内向けのローカルメディアを立ち上げることによって成長を図っています。このことから、エクスペディア社は現地文化への適合を中国への進出戦略として掲げていることが伺えます。コムスコア社のメディアメトリックスでは、企業が保有するウェブサイト 글로벌化してネット視聴率を測定することも可能なため、企業のオンライン戦略に際して業界別のマクロ動向を可視化することも可能となっております。春節を終えて落ち着きを取り戻した中国の旅行業界ですが、2011年の国慶節・中秋節に向けてエクスペディアの中国進出戦略の真価が問われることとなり、同時に中国進出を目指す日本企業にとっても、その動向から目が離せない状況が続きそうです。

調査主旨及び要綱

【調査主旨】

中国の旅行業界動向を調査

【調査要綱】

- データソース：コムスコア社が提供するネット視聴率データ、メディアメトリックス（日本&中国データ）
- 調査方法：コムスコア社が保有する調査対象パネルのインターネット使用データを基とした統計予測
- 調査期間：2011年2月度集計

<旅行関連ウェブサイト定義>

本リリース内では旅行関連ウェブサイトを旅行情報サイト、旅行予約サイト、レンタカーサイト、ホテルウェブサイト、航空券予約サイト、航空会社ウェブサイトより構成されるものとします。

アウンコンサルティング株式会社

【事業内容】 アジア圏を中心としたグローバルマーケティング支援(多言語のウェブ制作・メディア運営・販促支援・翻訳)

【設立年月日】 1998年6月8日 【本社所在地】 東京都文京区後楽 1-1-7 グラスシティ後楽 2F

【代表者】 代表取締役 信太明 【資本金】 339,576 千円 【会社 URL】 <http://www.auncon.co.jp>

【プレスリリースに関するお問合せ】 広報担当 渡辺 / TEL: 03-5803-2459 MAIL: pr@ auncon.co.jp

【調査に関するお問合せ】 担当 古川 / TEL: 03-5803-2777 MAIL: research@ auncon.co.jp